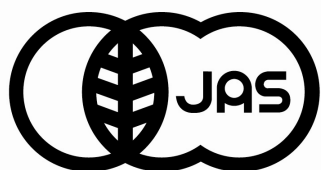


NPO法人 鹿児島県有機農業協会

第24回通常総会議案

2023年5月20日（土） 13時00分～14時30分

於 かがしま環境未来館



鹿児島県有機農業協会

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選任
4. 議事録署名人の選任と書記の指名
5. 審議

第1号議案 2022年度 事業報告及び収支決算の承認について（P1～P22）

第2号議案 2023年度 事業計画及び収支予算の決定について（P23～P30）

第3号議案 役員改選について（P31）



特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

〒890-0046

鹿児島県鹿児島市西田2-11-8 明日ビル2F

Tel:099-258-3374 Fax:099-258-2204

URL: <http://www.koaa.or.jp>

第 1 号議案

2022 年度 事業報告及び収支決算の承認について

I.2022 年度 事業報告

1. 事業実績

1)有機農業の普及啓発事業

(1)国際オーガニック映画祭

(6 月 14 日(火) 始良市・始良公民館、6 月 26 日(日) オンライン上映、

8 月 7 日(日) 南さつま市・南さつま市民会館、9 月 4 日(日) 鹿児島市・かごしま県民交流センター)

国際オーガニック映画祭として 15 回目の開催となった。コロナ禍で 3 度目の開催となり、今年度は合計 4 回の開催となった。うち 2 回は昨年度コロナ禍で延期した始良市、南さつま市の映画祭として、6 月 14 日に「給食からの革命」を始良市で上映し 71 名が参加。上映後は農家 4 名の方をゲストにパネルディスカッションを開催。またコロナ禍のため初となるオンライン上映を別日に設定し、同作品を 6 月 26 日に上映し 11 名が参加した。8 月 7 日は南さつま市で「いただきます ここは、発酵の樂園」上映、理事の鮎川ゆり子氏(管理栄養士)のトークも合わせて開催し 64 名参加。鹿児島市は初の会場となるかごしま県民交流センター(大ホール)で 2 作品「人生フルーツ・もったいないキッチン」を上映し計 124 名が参加した。「もったいないキッチン」では持続可能な暮らしをテーマにオンライントークゲストとして門倉多仁亜氏を招いたところ参加者の関心が高かった。いずれの開催もオーガニックミニマルシェを実施し集客に繋げた。

今年度はコロナ禍のため、かごしま県民交流センターを使用したところ、来場者より広くてよかったという意見が多く寄せられた。これまでの会場のガーデンズシネマは座席数が少なかったため、上映 1 回毎の動員数が大幅に増加できたメリットがある反面、上映のクオリティが映画館並みには保てないことから会場の環境づくりも課題として挙げられた。また、地方で開催したことで、これまで集客できていなかった層へアプローチをかけることができ、映画祭の周知とオーガニックに関する興味の醸成の効果を感じる反面、今後を担う若年層や子育て層の参加がまだ少ないことから、広報、開催方法のあり方の工夫が今後の課題として挙げられた。

(2)オーガニックフェスタかごしま 2022

(11 月 26 日(土)~27 日(日) ウォーターフロントパーク)

15 回目となったフェスタはドルフィンポートが営業終了となって 3 度目のウォーターフロントパーク開催となり、県内外から 2 日間で 122 件の出店があった。1 日目は午前中に雨がぱらついたこともあり、思ったより客足が伸びなかった。1 日目午後、2 日目は晴天となり、前年に引き続きドルフィンポート跡地の駐車場が満車となる盛況ぶりであった。コロナの行動制限が解除されたこともあり、特に 2 日目の来場数はコロナ前に匹敵するほどであったように思われる。1 日目の来場者数は伸び悩んだが、2 日目は去年よりも多く来場者は 2 日間で 12,000 人であった。

今年もボランティアの申込みが多く、延べ 300 名の申し込みがあった。特に高校生、大学生が多く、全体の 9 割を占めた。昨年度の反省を活かし、各エリアともボランティア内容について見直しを図り、なるべく手の空いたボランティアがいないように目を配った。全体的には昨年よりはスムーズに活動できていたように思うが、ボランティアと実行委員の適材適所の配置、また毎年継続してのボランティアへの参加依頼など課題が残る。

開催後アンケートによると出店者、ボランティアともに楽しかった、また来年も参加したいとの意見が多く、継続しての参加者からはこれまでのフェスタの中でテントの配置や内容が一番よかったとの意見もあり、満足度は例年と比べて高かったようである。

(3)有機農業ステップアップセミナー

(3月18日(土) かごしま環境未来館)

第5回目となる今回は「緑肥」の活用に重点を置いて、『緑肥』の活用考えてみませんか?というテーマで実施した。雪印種苗株式会社の井上隆夫氏と久木田農園の久木田大和氏を講師に招き、15名の参加だった。ベテラン農家から小規模で栽培している方まで幅広い参加があり、これまで実践してきた内容や疑問点についてディスカッションを通し共有したことで理解が深まり、今後における緑肥の実用化に繋がった。

(4)広報活動

機関紙「こあぶれす」の定期発行(年4回)及び広報誌「Organic」22号・23号の発刊を行った。Organicは22号の巻頭特集で当協会の久保知子理事が実践したバック型コンポストの実例を紹介し、コンポストに取り組む団体取材し日常的に取り入れられやすい視点で紹介した。23号の巻頭記事ではオーガニックなお店4店舗(A little Sunshine、知覧農園、黒田パン、ZENZAI)取材し、身近なところでもオーガニックが点在していることを紹介した。こあぶれすは会員向け情報誌として作成、Organicは広報誌として一般の方々への情報提供として読みやすい内容で構成した。

ホームページやFacebook、Instagramでは、有機農産物の認証に関わる情報やお知らせ、各イベントや研修会等の開催情報の提供、生産者や検査員の紹介等、有機農業の普及啓発に関わる発信を行った。

協会Instagramのフォロワーが1000人を超えるなど、SNSの総フォロワー数はフェスタ、協会(2アカウント)合わせて3,183人となった。

2)認証業務

(1)JAS法に基づく認証業務

①検査・判定体制

今年度は、有機農産物の検査員、判定員が有機加工食品の検査員、判定員の資格を取得することによる増員を課題として取り組んできた。検査員については、有機農産物の検査員のうちの2名が有機加工食品の検査員の資格を新たに取得した。それ以外の4名も研修を開始し、同行研修を実施中である。判定員については、有機農産物の検査員のうちの3名が有機農産物の判定員の資格を取得し、判定を開始している。

また、既存の検査員に加えて、新たな検査員にも加わっていただいた。有機農産物と有機加工食品の両方の資格を同時に取得し、両方の検査を実施している。既存の検査員、判定員の研修会も定期的に開催し、相互研修も適宜実施しており、検査・判定体制は充実してきている。

②資材

資材証明書の様式を熊本、大分、鹿児島県の3つの認証機関で統一することについては、大分は今回は見送ることになったが、熊本と鹿児島県の2団体で検討を重ね、統一様式にするという課題を達成した。

証明書の発行を「対個人」から「対協会」とするという課題については、一昨年度に開催した資材勉強会で同意を得た資材メーカーとの間で運用を開始し、新しい様式で作成した資材証明書を入手し、数種類の資材の評価が完了した。評価済みの資材については当協会のホームページに認証事業者、会員の方だけが閲覧できる形で公表した。評価は完了したが、ホームページへの公表は希望しないという資材も数種類あるが、これらの資材については、認証事業者のみなさんが個々に資材証明書を入手することは不要となり、負担の軽減につながった。

また、九州の5認証機関合同の勉強会を2回開催し、知識の向上を図った。さらに、既に限定公表した資材を評価する際は資材評価を専門的に行う検査員、判定員が集まり、具体的事例の評価を実践しながら情報共有を行った。これにより資材を評価する体制がある程度整ったと言える。

③有機JAS講習会・フォローアップ講習会

今年度は、有機JAS講習会とフォローアップ講習会を、対面方式とオンライン方式に完全に分けて開催し

た。全体としての開催回数が増えたことにより受講者が分散し、個々の会の参加人数は少なくなったが、事業者のみなさんにとってはご自身の状況に応じて参加形態や時期を選択する範囲が広がり、おおむね好評であった。

特にフォローアップ講習会は、会毎に検査員や判定員に講師役を依頼し、異なる視点から認証に係る話題を提供することができた。検査員、判定員、認証事業者、新規申請者、事務局の意見交換、情報交換の場としても機能することにつながった。一度受講した後、長く受講していない方に受講していただくという課題は、大きな成果は得られなかった。

④お茶に係る技術的な勉強会

(11月16日(水) かごしま環境未来館)

講師として、合同会社さかもと代表・坂元修一郎氏と鹿児島県農業開発総合センター茶業部栽培研究室長・伊地知仁氏のお2人をお迎えし、「新しい時代の有機茶業を築く。有機茶の栽培、経営、輸出」「茶の有機栽培に関する情勢、有機栽培生産技術、病害虫に強い茶の品種等」と題して講演いただいた。対面とオンラインの両方による勉強会には対面65名、オンライン63名、合計128名と、多くのみなさんが参加くださった。参加者から「大変参考になった。」「同様の会があればまた参加したい。」という声があり、有意義な会となった。

⑤書類のデータ化

検査員が作成する検査結果報告書、判定員が作成する判定会議録をパソコンで入力し、データとして保存するという取り組みやすいところから開始した。これまでは紙媒体で保存しており、保存場所の確保が困難になってきていたので、その問題は解消されてきている。

一方で認証事業者の申請書をデータ化する作業は、現状の人員では優先的に着手できる状況ではないため、ほとんど進展しなかった。また、申請書の内容を最新の状態で保存しておくための手順が確立できていないことも課題として残っている。

⑥データベースの更新

昨年度もJAS法、日本農林規格、技術的基準、Q&A等のさまざまな改正があり、その内容をデータベースに反映させ、最新の状態で稼働させるための対策を実施し、おおむね順調に対応できている。しかし、業務を外部の業者に委託していることから、コストと時間と労力が余計にかかっており、ストレスなくスムーズに進められているとは言い難い現状がある。

⑦有機酒類

酒類が有機JASで認証できるようになったことを周知し、当協会の規程や様式等の改訂も完了した。有機JAS講習会やフォローアップ講習会においては酒類も含めた形で説明を行っている。

また、鹿児島県と宮崎県の酒造メーカーに対して広く認証開始について呼び掛けた。数社から問い合わせや有機JAS講習会への参加申込はあったが、新規認証という成果は得られていない。

⑧外国格付の表示に係る認証

新たに創設された認証であるが、広く周知することはせず、既存の認証事業者で対象となり得る事業者のみなさんに周知を行った。規程、手数料、様式等の改訂も完了し、有機JAS講習会やフォローアップ講習会において、資格要件を満たすための講義を行っている。

これまでに3事業者を新たに認証した。

⑨輸出証明書及び取引証明書(TC)の発行

【同等性の仕組みを利用した有機製品の輸出状況】

| 2022年4月～2023年3月 | | | | | | | |
|-----------------|-----|------|----------|-----|----|----|------|
| | EU | イギリス | アメリカ・カナダ | スイス | TC | 台湾 | 合計件数 |
| 合計件数 | 137 | 14 | 262 | 8 | 18 | 8 | 447 |

| 2021年4月～2022年3月 | | | | | | | |
|-----------------|-----|------|----------|-----|----|----|------|
| | EU | イギリス | アメリカ・カナダ | スイス | TC | 台湾 | 合計件数 |
| 合計件数 | 187 | 17 | 246 | 5 | 23 | 8 | 486 |

2. 事業の実施に関する事項
1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施時期 | 実施場所 | 従事者数 | 受益対象の範囲 | 受益対象者人数/件数 | | |
|---------------|--|--------------------------|--|-----------|-----------|-------------------|---|---------------|
| 普及啓発事業 | 第15回 オーガニックフェスタかごしま | 11月26日～27日 | 鹿児島市 | 12名 | | 2日間 約12,000名 | | |
| | 第15回 国際オーガニック映画祭 in Kagoshima 2022 | 9月4日 | 鹿児島市 | 7名 | | 124名 | | |
| | 有機農業フォーラム2022 | 5月21日 | 鹿児島市 | 10名 | | 57名 | | |
| | オーガニック映画祭 地方開催 | 6月14日 | 始良市 | 7名 | 会員・一般 | 71名 | | |
| | オーガニック映画祭 オンライン開催 | 6月26日 | オンライン | 1名 | | 11名 | | |
| | オーガニック映画祭 地方開催 | 8月7日 | 南さつま市 | 7名 | | 64名 | | |
| | 第5回有機農業ステップアップセミナー | 3月29日 | 鹿児島市 | 5名 | | 15名 | | |
| | 広報全般(有機農業に関する情報の発信) | 通年 | | | | | | |
| | 機関紙「こあ・ぶれす」Vol.93発行 | 6月 | | | | 600名 | | |
| | 機関紙「こあ・ぶれす」Vol.94追悼号発行 | 9月 | | 7名 | 会員・一般 | 900名 | | |
| | 機関紙「こあ・ぶれす」Vol.95発行 | 1月 | | | | 600名 | | |
| | 機関紙「こあ・ぶれす」Vol.96発行 | 3月 | | | | 600名 | | |
| | 広報誌「Organic」Vol.22号発行 | 11月 | | | 5名 | 会員・一般 各10,000部 | | |
| | 広報誌「Organic」Vol.23号発行 | 3月 | | | | | | |
| | ホームページ、フェイスブック等による情報発信 | 通年 | | | 2名 | 会員・一般 | | |
| JAS法に基づく認証業務 | 有機JAS認証業務 | 通年 | 全国 | 35名 | 認証事業者 | 377件 | | |
| | 有機JAS講習会 | 定例 新規対象 | 5月12日(農産) 5月13日(加工) 9月28日(農産) 9月29日(加工) 1月12日(農産) 1月13日(加工) | 鹿児島 県内 | 11名 | 認証 申請者 | 8名 5名 9名 19名 28名 15名 | |
| | | 定例(オンライン) 新規対象 | 6月23日(農産) 6月24日(加工) 10月19日(農産) 10月20日(加工) 2月8日(農産) 2月9日(加工) | | | | 13名 13名 4名 8名 7名 10名 | |
| | フォローアップ 講習会 | 定例 既存対象 | 6月17日(農産) 6月17日(加工) 10月25日(農産) 10月25日(加工) 2月17日(農産) 2月17日(加工) | | | 認証 事業者 | 5名 3名 5名 2名 12名 15名 | |
| | | 定例(オンライン) 既存対象 | 7月29日(農産) 7月29日(加工) 11月11日(農産) 11月11日(加工) 12月13日(加工) 3月2日(農産) 3月2日(加工) | | | | 8名 7名 5名 2名 1名 7名 25名 | |
| | 検査員・判定員研修会 | 7月21日 10月27日 2月21日 | 鹿児島 県内 | | | 35名 | 検査員 判定員 (候補者含む) | 35名 |
| | EU、イギリス、スイス、米国、カナダ、台湾 輸出向け検査証明書発行業務 | 通年 | 協会 事務所 | | | 4名 | 認証事業者 | 23事業者 429件 |
| | 資材評価業務 資材評価に係る勉強会 | 7月21日 8月26日 | 鹿児島市 | | | 35名 | 検査員 判定員 | 35名 |
| | お茶に係る技術的な勉強会 | 11月16日 | 鹿児島市 | | | 7名 | 認証 事業者 | 128名 |
| | その他認証に 関わる事業 | 独自認証業務 (有機酒類) | 通年 | | | 全国 | 20名 | 認証 事業者 |
| 取引証明書(TC)発行業務 | | 通年 | 協会 事務所 | | | 2名 | 認証 事業者 | 7事業者 18件 |
| 外国格付の表示に係る認証 | | 通年 | 協会 事務所 | 4名 | 認証 事業者 | 3件 | | |

3. 経過報告

| 日時 | 実施内容 |
|----------|--|
| 4月11日(月) | 第1回企画広報会議 |
| 4月12日(火) | 第243回判定会 |
| 4月19日(火) | 第1回認証会議 |
| 4月19日(火) | 会計監査 |
| 4月26日(火) | 第1回常務理事会 |
| 4月27日(水) | 第244回判定会 |
| 5月8日(日) | 第1回理事会 |
| 5月11日(水) | 第1回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 5月12日(木) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機JAS講習会(鹿児島市) |
| 5月13日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機JAS講習会(鹿児島市) |
| 5月16日(月) | 第2回企画広報会議 |
| 5月17日(火) | かごしま有機農業推進協議会事務局会議 |
| 5月22日(日) | 第23回通常総会 |
| 5月22日(日) | 第22回有機農業フォーラム |
| 5月24日(火) | 第245回判定会 |
| 5月27日(金) | 第2回国際オーガニック映画祭実行委員会 |
| 5月31日(火) | 第2回認証会議 |
| 6月10日(金) | リモート調査研修会 |
| 6月13日(月) | 第2回常務理事会 |
| 6月14日(火) | 国際オーガニック映画祭(始良市) |
| 6月15日(水) | 有機JAS登録認証機関協議会2022年度総会(オンライン) |
| 6月15日(水) | 第2回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 6月17日(金) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 6月17日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 6月20日(月) | 第3回企画広報会議 |
| 6月21日(火) | みやざき有機農産物認証団体設立準備室2名の方の研修 |
| 6月22日(水) | みやざき有機農産物認証団体設立準備室2名の方の研修 |
| 6月23日(木) | みやざき有機農産物認証団体設立準備室2名の方の研修 |
| 6月23日(木) | 第3回国際オーガニック映画祭実行委員会 |
| 6月23日(木) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機JAS講習会(オンライン) |
| 6月24日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機JAS講習会(オンライン) |
| 6月26日(日) | 国際オーガニック映画祭(オンライン) |
| 6月27日(月) | 第3回認証会議 |
| 6月29日(水) | 内部監査 |
| 6月30日(木) | こあぶれす93号発行 |
| 7月1日(金) | 第246回判定会 |
| 7月4日(月) | 第3回常務理事会 |
| 7月8日(金) | 有機JAS登録認証機関協議会ウェブミーティング(オンライン) |
| 7月12日(火) | 第26回有機農業チャレンジフォーラム2022 |
| 7月13日(水) | 改正JAS法説明会(オンライン) |
| 7月14日(木) | 第3回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 7月20日(水) | 第4回企画広報会議 |
| 7月21日(木) | 資材評価の勉強会(1回目) |
| 7月21日(木) | 検査員・判定員研修会 |
| 7月25日(月) | 第247回判定会 |

| | |
|-----------|---|
| 7月29日(金) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 7月29日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 8月2日(火) | 第4回認証会議 |
| 8月7日(日) | 第4回国際オーガニック映画祭実行委員会 |
| 8月7日(日) | 国際オーガニック映画祭(南さつま市) |
| 8月8日(月) | 第4回常務理事会 |
| 8月18日(木) | 第4回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 8月26日(金) | 資材評価の勉強会(2回目) |
| 8月30日(火) | 第248回判定会 |
| 9月4日(日) | 第15回国際オーガニック映画祭(鹿児島市) |
| 9月5日(月) | 第5回企画広報会議 |
| 9月6日(火) | 第5回認証会議 |
| 9月8日(木) | 有機食品等登録(外国)認証機関連絡会議(オンライン) |
| 9月12日(月) | 第5回常務理事会 |
| 9月16日(金) | 第7回オーガニックライフスタイル EXPO (東京) |
| 9月17日(土) | 第7回オーガニックライフスタイル EXPO (東京) |
| 9月18日(日) | 第7回オーガニックライフスタイル EXPO (東京) |
| 9月22日(木) | 有機 JAS 登録認証機関協議会ウェブミーティング |
| 9月22日(木) | 第5回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 9月27日(火) | 第249回判定会 |
| 9月28日(水) | かごしま有機農業推進協議会事務局会議 |
| 9月28日(水) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機 JAS 講習会(鹿児島市) |
| 9月29日(木) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(鹿児島市) |
| 9月30日(金) | 公平性委員会(かごしま環境未来館) |
| 9月30日(金) | 第1回資材評価会 |
| 9月30日(金) | こあふれす94号発行 |
| 10月2日(日) | 第2回理事会(かごしま環境未来館) |
| 10月3日(月) | 第6回企画広報会議 |
| 10月4日(火) | 第6回認証会議 |
| 10月11日(火) | 第6回常務理事会 |
| 10月13日(木) | 第6回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 10月19日(水) | 第2回資材評価会 |
| 10月19日(水) | 有機農産物、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(オンライン) |
| 10月20日(木) | 有機加工食品、有機飼料(加工)の有機 JAS 講習会(オンライン) |
| 10月21日(金) | オーガニックフェスタかごしま出店者説明会 |
| 10月25日(火) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 10月25日(火) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 10月27日(木) | 検査員・判定員研修会 |
| 10月27日(木) | 第3回資材評価会 |
| 10月28日(金) | 第250回判定会 |
| 10月31日(月) | 第7回認証会議 |
| 11月1日(火) | オーガニック VOL. 22 発行 |
| 11月10日(木) | 第7回常務理事会 |
| 11月11日(金) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 11月11日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 11月14日(月) | 第7回企画広報会議 |
| 11月16日(水) | お茶の技術勉強会(かごしま環境未来館) |

| | |
|-----------|--|
| 11月17日(木) | 第7回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 11月26日(土) | 第15回オーガニックフェスタ(ドルフィンポート跡地前広場) |
| 11月27日(日) | 第15回オーガニックフェスタ(ドルフィンポート跡地前広場) |
| 11月28日(月) | 第8回認証会議 |
| 12月2日(金) | 第251回判定委員会 |
| 12月6日(火) | 第8回常務理事会 |
| 12月8日(木) | 有機きのこの勉強会(3県合同) |
| 12月9日(金) | 第252回判定委員会 |
| 12月12日(月) | 第8回企画広報会議 |
| 12月15日(木) | マネジメントレビュー |
| 12月15日(木) | 第8回オーガニックフェスタかごしま実行委員会 |
| 12月16日(金) | 第3回理事会・懇親会 |
| 12月20日(火) | 改正JAS関連セミナー『JAS法改正に係る、米、加、EUの有機表示制度及び有機酒類について』(有機JAS登録認証機関協議会) |
| 12月27日(火) | 第253回判定委員会 |
| 1月4日(水) | こあふれず95号発行 |
| 1月6日(金) | 第9回認証会議 |
| 1月10日(火) | 第9回常務理事会 |
| 1月10日(火) | 第254回判定委員会 |
| 1月12日(木) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機JAS講習会(鹿児島市) |
| 1月13日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機JAS講習会(鹿児島市) |
| 1月16日(月) | 第9回企画広報会議 |
| 1月24日(火) | 第255回判定委員会 |
| 1月30日(月) | 第10回認証会議 |
| 2月7日(火) | 第10回常務理事会 |
| 2月8日(水) | 第256回判定委員会 |
| 2月8日(水) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機JAS講習会(オンライン) |
| 2月9日(木) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機JAS講習会(オンライン) |
| 2月13日(月) | 第10回企画広報会議 |
| 2月17日(金) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 2月17日(金) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(鹿児島市) |
| 2月21日(火) | 検査員・判定員研修会 |
| 2月28日(火) | 第257回判定委員会 |
| 3月2日(木) | 第11回認証会議 |
| 3月2日(木) | 有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 3月2日(木) | 有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(オンライン) |
| 3月3日(金) | 第258回判定委員会 |
| 3月4日(土) | 有機農業チャレンジフォーラム2023(かごしま有機農業推進協議会主催) |
| 3月6日(月) | 第259回判定委員会 |
| 3月7日(火) | 第11回常務理事会 |
| 3月13日(月) | 第11回企画広報会議 |
| 3月18日(土) | 第5回有機農業ステップアップセミナー |
| 3月24日(金) | 第260回判定委員会 |
| 3月31日(金) | オーガニックVOL.23発行 |
| 3月31日(金) | こあふれず96号発行 |

II. 有機認証業務の報告

1. 鹿児島県有機農業協会の認証状況

1) 認証事業者数の推移

| | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|-----|--------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--------------------------------|
| 農産 | 171 (新規14、 廃止16、 取消1) | 182 (新規26、 廃止13) | 200 (新規25、 廃止7) | 208 (新規24、 廃止14) | 221 (新規23、 廃止12) | 237 (新規22、 廃止7) | 251 (新規26、 廃止12) | 262 (新規24、 廃止13) | 254 (新規11、 廃止19) | 258 (新規20、 廃止16) |
| 加工 | 57 (新規9、 廃止2) | 65 (新規9、 廃止2) | 74 (新規11、 廃止2) | 82 (新規12、 廃止4) | 87 (新規9、 廃止5) | 89 (新規2、 廃止0) | 91 (新規9、 廃止6) | 99 (新規10、 廃止2) | 94 (新規3、 廃止8) | 100 (新規8、 廃止1、 取消1) |
| 小分け | 17 (新規3、 廃止0) | 18 (新規2、 廃止2) | 19 (新規1、 廃止0) | 23 (新規5、 廃止1) | 30 (新規7、 廃止0) | 22 (新規3、 廃止11) | 17 (新規2、 廃止7) | 14 (新規0、 廃止3) | 15 (新規1、 廃止0) | 13 (新規0、 廃止1、 取消1) |
| 飼料 | — | — | — | — | — | 1 (新規1、 廃止0) | 1 (新規0、 廃止0) | 1 (新規0、 廃止0) | 1 (新規0、 廃止0) | 1 (新規0、 廃止0) |
| 酒類 | 3 (新規0、 廃止1) | 3 (新規0、 廃止0) | 3 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止1) | 2 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止0) | 2 (新規0、 廃止0) |
| 外国 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 3 (新規3、 廃止0) |
| 合計 | 248 (新規26、 廃止19 取消1) | 268 (新規37、 廃止9) | 296 (新規37、 廃止19) | 315 (新規41、 廃止20) | 340 (新規39、 廃止17) | 351 (新規28、 廃止18) | 362 (新規37、 廃止25) | 378 (新規34、 廃止18) | 366 (新規15、 廃止27) | 377 (新規31、 廃止18、 取消2) |

外国は新たに2022年10月より始まった外国格付の表示を付する取扱業者等になります。

・2022年度廃止・取消理由 農産: 高齢化及び健康上の理由4件。経営上の問題4件。後継者への承継3件。
法人化2件。他認証機関への移籍1件。労働力不足1件。その他1件。

加工: 労働力不足1件。

小分け: 法改正1件。

取消: 調査手数料等が支払われなかったため2件。

・新規認証取得の傾向 お茶関係の新規認証取得事業者15件。

・2022年度認証事業者数377件中、緑茶151件、紅茶等29件。

2) 認証ほ場面積の推移(鹿児島県有機農業協会の認証事業者に関するデータ)

単位(Unit): (a)

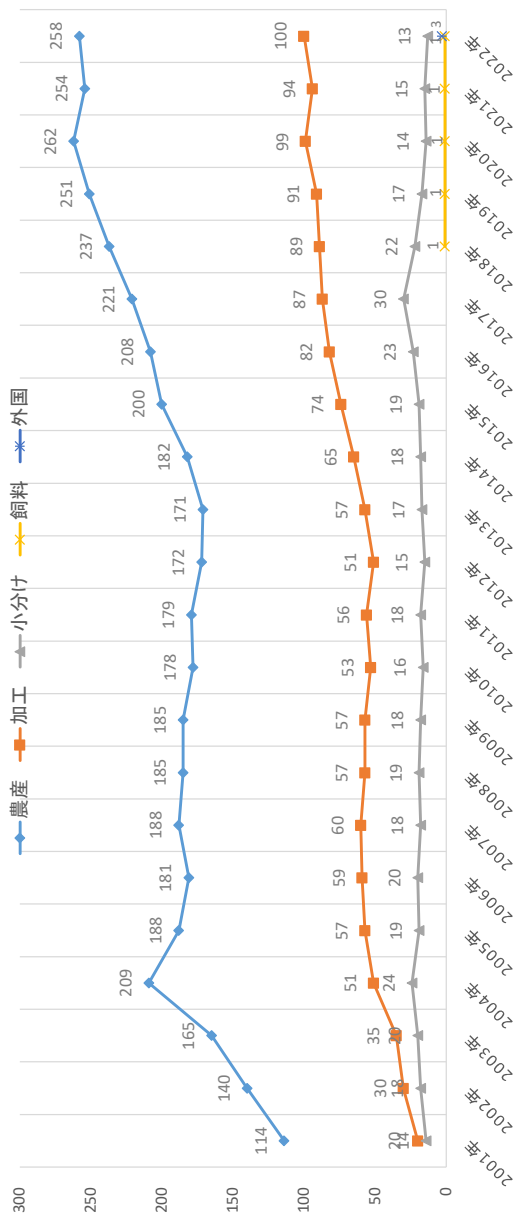
| 年度 | 合計 (①+②+ ⑦) | ①田 | ②畑 (③+④+ ⑤+⑥) | | | | ⑦その他 | ⑧採取 場 | ⑨栽培 場 | |
|------|-------------------|-------|---------------------|--------|----------|-----|--------|----------|----------|-----|
| | | | ③普通畑 | ④樹園地 | ⑤牧草 地 | ⑥茶畑 | | | | |
| 2012 | 51,391 | 6,259 | 36,387 | 19,024 | 17,363 | 0 | - | 8,745 | - | - |
| 2013 | 51,109 | 5,189 | 37,715 | 20,216 | 16,959 | 0 | - | 8,745 | - | - |
| 2014 | 55,846 | 5,533 | 41,568 | 22,345 | 19,223 | 0 | - | 8,745 | - | - |
| 2015 | 64,413 | 4,847 | 50,631 | 24,772 | 25,859 | 0 | - | 8,935 | - | - |
| 2016 | 70,370 | 5,208 | 56,163 | 27,104 | 29,059 | 0 | - | 8,999 | - | - |
| 2017 | 76,589 | 5,826 | 61,761 | 25,816 | 2,837 | 0 | 33,108 | 9,002 | - | - |
| 2018 | 84,072 | 5,680 | 69,478 | 28,290 | 3,209 | 0 | 37,979 | 8,914 | - | - |
| 2019 | 89,600 | 3,623 | 76,905 | 30,724 | 4,041 | 60 | 42,080 | 9,069 | - | - |
| 2020 | 94,921 | 3,373 | 82,138 | 32,407 | 4,733 | 60 | 44,938 | 9,410 | 9,055 | 355 |
| 2021 | 92,350 | 2,847 | 85,588 | 33,824 | 6,185 | 60 | 45,519 | 3,915 | 3,560 | 355 |

その他の項目は2020年度より、採取場、栽培場、採草牧草地、野外の運動場と分けての集計となりました。該当がなかった採草牧草地と野外の運動場については省略しています。

(参考) 当協会の認証件数の推移

1. 農産の認証件数は2004年にかけて急速に増加しましたが、2005年のJAS法改正後、件数は減少傾向にありました。その後、2014年から再び増加傾向に転じていますが、2021年度は若干の減少となっております。
2. 加工の認証件数は2007年まで増加しておりましたが、その後若干の増減を経て、2021年度は若干の減少となっております。
3. 農産、加工とともに2020年度から2021年度にかけて若干の減少となっておりますが、2022年度には再度増加に転じています。
4. 小分けの認証件数が増加傾向にありましたが、2018年の法改正のため認証件数は減少傾向となっております。
5. 2022年の加工の新規参入者は8件中6件がお茶関係者です。
6. 2022年より外国格付の表示を付する取扱業者等の認証が始まりました。

認証件数の推移



鹿児島県有機農業協会認証件数(酒類を除く)

| 種別/年度 | 2001年 | 2002年 | 2003年 | 2004年 | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 農産 | 114 | 140 | 165 | 209 | 188 | 181 | 188 | 185 | 185 | 178 | 179 | 172 | 171 | 182 | 200 | 208 | 221 | 237 | 251 | 262 | 254 | 258 |
| 加工 | 20 | 30 | 35 | 51 | 57 | 59 | 60 | 57 | 57 | 53 | 56 | 51 | 57 | 65 | 74 | 82 | 87 | 89 | 91 | 99 | 94 | 100 |
| 小分け | 14 | 18 | 20 | 24 | 19 | 20 | 18 | 19 | 18 | 16 | 18 | 15 | 17 | 18 | 19 | 23 | 30 | 22 | 17 | 14 | 15 | 13 |
| 飼料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 外国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 |
| 合計 | 148 | 188 | 220 | 284 | 264 | 260 | 266 | 261 | 260 | 247 | 253 | 238 | 245 | 265 | 293 | 313 | 338 | 349 | 360 | 376 | 364 | 375 |

3) -1 当協会の格付実績(2021年度、単位 kg、小数点以下四捨五入)

| 区分 | 有機農産物 生産行程管理者 | 有機農産物 小分け業者 | 有機加工食品 生産行程管理者 | 有機加工食品 小分け業者 |
|-------------|------------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 野菜/野菜加工品 | 3,345,741 | 24,513 | 67,843 | 154 |
| 果実/果実加工品 | 709,437 | 0 | 135 | 10,871 |
| 米/米加工品 | 73,905 | 2,790 | 11,222 | 0 |
| 麦/小麦粉等 | 7,600 | 0 | 1,730 | 24,528 |
| 緑茶等(生葉) | 3,369,925 | 0 | 0 | 0 |
| 緑茶等(荒茶)/緑茶 | 743,744 | 0 | 1,123,567 | 339 |
| 生桑葉 | 346,041 | 0 | 0 | 0 |
| その他の農産物/加工品 | 483,733 | 0 | 177,697 | 61,991 |
| 合計 | 9,080,125 | 27,303 | 1,382,195 | 97,883 |

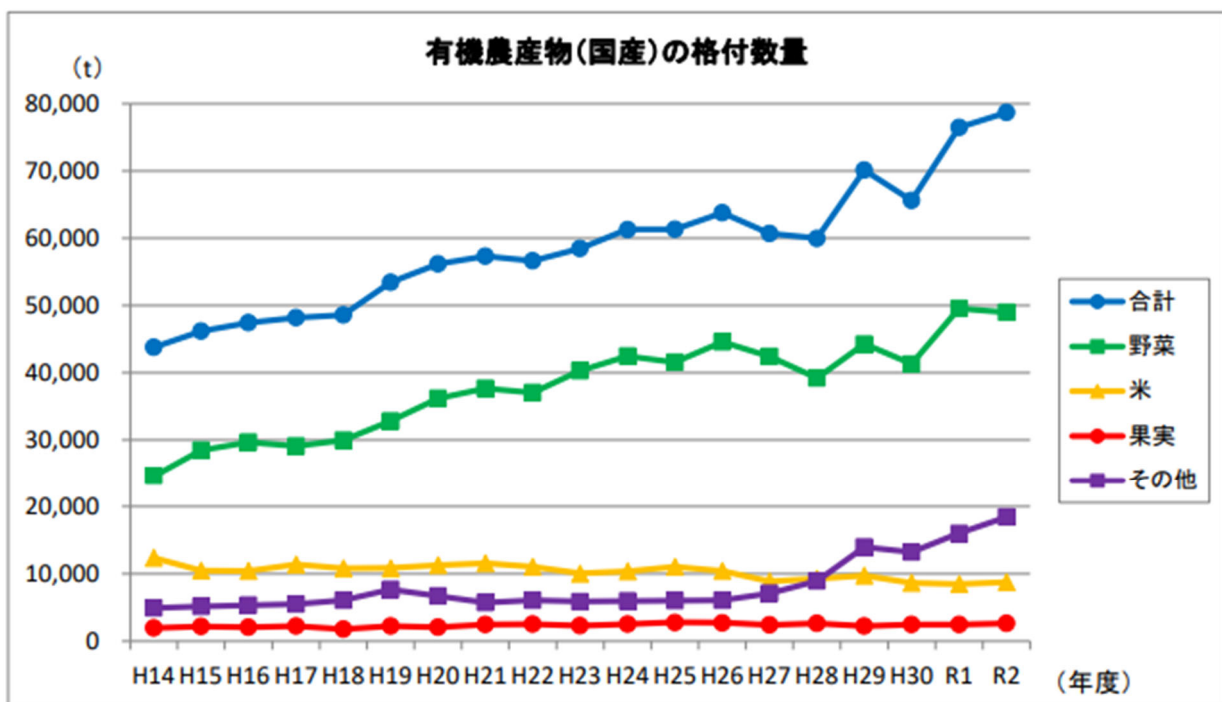
(2022年9月、JAS法施行規則第78条(現第84条)に基づく格付実績の報告より)

3) -2 当協会の格付実績の推移(単位 kg、小数点以下四捨五入)

| | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 農産物 | 3,475,551 | 4,076,669 | 3,925,936 | 4,278,407 | 6,757,083 | 6,464,518 | 7,423,976 | 7,789,251 | 9,080,125 |
| 小分け(農産) | 209,685 | 183,562 | 187,619 | 140,461 | 147,654 | 119,374 | 39,123 | 24,482 | 27,303 |
| 加工食品 | 379,686 | 462,417 | 557,332 | 598,835 | 811,901 | 1,156,821 | 1,139,181 | 1,312,811 | 1,382,195 |
| 小分け(加工) | 28,988 | 37,199 | 42,234 | 59,883 | 65,167 | 82,086 | 59,585 | 67,282 | 97,883 |

(JAS法施行規則第78条(現第84条)に基づく格付実績の報告より)

3) -3 国内における有機農産物の格付数量の推移(農林水産省の資料より)



認証要員(検査員、判定員)

2023年3月31日現在

<検査員・五十音順>

| | 氏名 | 農産 | 飼料(農産) | 加工 | 飼料(加工) | 畜産 |
|----|-------|----|--------|----|--------|----|
| 1 | 一百野昌世 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 2 | 石垣信也 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 3 | 井上清視 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 4 | 岩元泉 | ○ | — | ○ | — | — |
| 5 | 大久保誠 | ○ | ○ | — | — | — |
| 6 | 大島勝矢 | ○ | — | — | — | — |
| 7 | 神川大地 | ○ | — | — | — | — |
| 8 | 川崎直人 | ○ | — | ○ | — | — |
| 9 | 久保聡史 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 10 | 児玉寿人 | ○ | — | — | — | — |
| 11 | 澤田泰之 | ○ | — | ○ | — | — |
| 12 | 白澤繁清 | ○ | — | — | — | — |
| 13 | 神宮司恒幸 | ○ | — | — | — | — |
| 14 | 太院億 | ○ | — | ○ | — | — |
| 15 | 高城嘉樹 | ○ | — | — | — | — |
| 16 | 立山昌一 | ○ | — | — | — | — |
| 17 | 鶴田修市 | ○ | — | — | — | — |
| 18 | 永田洋一郎 | ○ | — | ○ | — | — |
| 19 | 中野英明 | ○ | — | ○ | — | — |
| 20 | 浜平博行 | ○ | — | ○ | — | — |
| 21 | 原田慎也 | ○ | — | ○ | — | — |
| 22 | 福元達司 | ○ | — | — | — | — |
| 23 | 古市聡美 | — | — | ○ | ○ | — |
| 24 | 本地川豊 | ○ | ○ | — | — | — |
| 25 | 牧瑞子 | ○ | — | ○ | — | — |
| 26 | 丸山豊 | — | — | — | — | ○ |
| 27 | 南鶴聡美 | ○ | — | ○ | — | — |
| 28 | 森田重則 | ○ | — | — | — | — |
| 29 | 湯地乃奈 | ○ | — | — | — | — |
| 30 | 米澤聖司 | ○ | — | — | — | — |

<判定員・五十音順>

| | 氏名 | 農産 | 飼料(農産) | 加工 | 飼料(加工) | 畜産 |
|----|-------|----|--------|----|--------|----|
| 1 | 石垣信也 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 2 | 井上清視 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 岩元泉 | ○ | — | ○ | — | — |
| 4 | 神宮司恒幸 | ○ | — | — | — | — |
| 5 | 太院億 | — | — | ○ | — | — |
| 6 | 中野英明 | ○ | — | — | — | — |
| 7 | 浜平博行 | ○ | — | — | — | — |
| 8 | 福元達司 | ○ | — | — | — | — |
| 9 | 古市聡美 | — | — | ○ | ○ | — |
| 10 | 牧瑞子 | ○ | — | ○ | — | — |
| 11 | 森田重則 | ○ | — | — | — | — |

2022 年度理事・監事名簿

(理事)

| | 氏 名 | 役 職 |
|----|---------|--------------|
| 1 | 田代 正一 | 理事長 |
| 2 | 井上 清視 | 副理事長、検査員、判定員 |
| 3 | 大和田 明江 | 副理事長 |
| 4 | 大和田 世志人 | 常務理事、検査員 |
| 5 | 園山 宗光 | 常務理事 |
| 6 | 鮎川 ゆり子 | 理事 |
| 7 | 今村 君雄 | 理事 |
| 8 | 上城 秀人 | 理事 |
| 9 | 久木田 大和 | 理事 |
| 10 | 久保 聡史 | 理事、検査員 |
| 11 | 久保 知子 | 理事 |
| 12 | 小菌 豪 | 理事 |
| 13 | 澤田 たみ子 | 理事 |
| 14 | 新保 美香 | 理事 |
| 15 | 園山 國光 | 理事 |
| 16 | 鶴田 修市 | 理事、検査員 |
| 17 | 福迫 眞理子 | 理事 |
| 18 | 松下 賢治 | 理事 |
| 19 | 永田 洋一郎 | 理事、検査員 |
| 20 | 室屋 智美 | 理事 |

(監事)

| | | |
|---|-------|----|
| 1 | 川野 博志 | 監事 |
| 2 | 豊 智行 | 監事 |

決 算 報 告 書

第 24 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

鹿児島市西田二丁目 1 1 番 8 号明日ビル 2階

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

| | | |
|----------|-----------|-----------|
| 受取入会金 | 56,000 | |
| 正会員受取会費 | 6,013,750 | |
| 賛助会員受取会費 | 54,000 | 6,123,750 |

【事業収益】

| | | |
|-------|--|------------|
| 事業 収益 | | 38,541,971 |
|-------|--|------------|

【その他収益】

| | | |
|--------|---------|------------|
| 受取 利息 | 677 | |
| 雑 収 益 | 220,000 | 220,677 |
| 経常収益 計 | | 44,886,398 |

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

| | |
|------------|------------|
| 給料 手当(事業) | 16,862,314 |
| 検査員判定員手当 | 6,076,679 |
| 役員 報酬(事業) | 1,020,000 |
| 普及啓発業務手当 | 46,020 |
| 退職給付費用(事業) | 240,000 |
| 法定福利費(事業) | 2,245,897 |
| 人件費計 | 26,490,910 |

(その他経費)

| | |
|-------------|------------|
| 検査報酬費 | 1,421,500 |
| 諸 謝 金 | 163,885 |
| 印刷製本費(事業) | 750,964 |
| 会 議 費(事業) | 353,793 |
| 旅費交通費(事業) | 2,553,547 |
| 通信運搬費(事業) | 1,381,424 |
| 消耗品 費(事業) | 514,869 |
| 修 繕 費(事業) | 132,000 |
| 水道光熱費(事業) | 184,173 |
| 地代 家賃(事業) | 1,035,734 |
| 賃 借 料(事業) | 139,458 |
| 普及啓発事業費(事業) | 1,368,000 |
| 減価償却費(事業) | 104,947 |
| 保 険 料(事業) | 169,585 |
| 諸 会 費(事業) | 133,049 |
| 租税 公課(事業) | 1,751,600 |
| 研 修 費 | 37,000 |
| 支払手数料(事業) | 219,130 |
| 保守管理費(事業) | 188,100 |
| 雑 費(事業) | 127,745 |
| リース料 | 615,092 |
| 新聞図書費 | 27,168 |
| その他経費計 | 13,372,763 |
| 事業費 計 | 39,863,673 |

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【管理費】

(人件費)

| | |
|--------|------------------|
| 給料 手当 | 2,263,260 |
| 役員 報酬 | 1,020,000 |
| 退職給付費用 | 24,000 |
| 法定福利費 | 349,852 |
| 人件費計 | <u>3,657,112</u> |

(その他経費)

| | |
|--------|------------------|
| 印刷製本費 | 44,416 |
| 会 議 費 | 19,882 |
| 旅費交通費 | 33,274 |
| 通信運搬費 | 180,831 |
| 消耗品 費 | 77,323 |
| 水道光熱費 | 29,209 |
| 地代 家賃 | 164,266 |
| 賃 借 料 | 22,117 |
| 新聞図書費 | 4,308 |
| 保 險 料 | 1,615 |
| 諸 会 費 | 10,951 |
| 慶 弔 費 | 12,569 |
| リース 料 | 97,552 |
| 租税 公課 | 71,122 |
| 支払手数料 | 21,236 |
| 管理 諸費 | 411,236 |
| 雑 費 | 1,806 |
| その他経費計 | <u>1,203,713</u> |

管理費 計

4,860,825

経常費用 計

44,724,498

当期経常増減額

161,900

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

過年度損益修正損

3,300

経常外費用 計

3,300

税引前当期正味財産増減額

158,600

当期正味財産増減額

158,600

前期繰越正味財産額

20,423,446

次期繰越正味財産額

20,582,046

貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流動資産】 | | 【流動負債】 | |
| (現金・預金) | | 未 払 金 | 1,492,217 |
| 現 金 | 266,223 | 前 受 金 | 20,000 |
| 小口 現金 | 7,650 | 預 り 金 | 78,097 |
| 普通 預金 | 10,175,191 | 未払法人税等 | 71,000 |
| 現金・預金 計 | 10,449,064 | 未払消費税 | 897,500 |
| (売上債権) | | 流動負債 計 | 2,558,814 |
| 未 収 金 | 1,312,852 | 負債合計 | 2,558,814 |
| 売上債権 計 | 1,312,852 | 正 味 財 産 の 部 | |
| (その他流動資産) | | 【正味財産】 | |
| 前払 費用 | 108,455 | 前期繰越正味財産額 | 20,423,446 |
| 仮 払 金 | 261,348 | 当期正味財産増減額 | 158,600 |
| その他流動資産 計 | 369,803 | 正味財産 計 | 20,582,046 |
| 流動資産合計 | 12,131,719 | 正味財産合計 | 20,582,046 |
| 【固定資産】 | | | |
| (有形固定資産) | | | |
| 什器 備品 | 100,059 | | |
| 有形固定資産 計 | 100,059 | | |
| (無形固定資産) | | | |
| 電話加入権 | 60,000 | | |
| ソフトウェア | 542,300 | | |
| 無形固定資産 計 | 602,300 | | |
| (投資その他の資産) | | | |
| 保 証 金 | 4,200 | | |
| 敷 金 | 300,000 | | |
| 運営積立預金 | 10,002,582 | | |
| 投資その他の資産 計 | 10,306,782 | | |
| 固定資産合計 | 11,009,141 | | |
| 資産合計 | 23,140,860 | 負債及び正味財産合計 | 23,140,860 |

財 産 目 録

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金 266,223

小口 現金 7,650

普通 預金 10,175,191

現金・預金 計 10,449,064

(売上債権)

未 収 金 1,312,852

売上債権 計 1,312,852

(その他流動資産)

前払 費用 108,455

仮 払 金 261,348

その他流動資産 計 369,803

流動資産合計

12,131,719

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品 100,059

有形固定資産 計 100,059

(無形固定資産)

電話加入権 60,000

ソフトウェア 542,300

無形固定資産 計 602,300

(投資その他の資産)

保 証 金 4,200

敷 金 300,000

運営積立預金 10,002,582

投資その他の資産 計 10,306,782

固定資産合計

11,009,141

資産の部 合計

23,140,860

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金 1,492,217

前 受 金 20,000

預 り 金 78,097

未払法人税等 71,000

未払消費税 897,500

流動負債 計

2,558,814

負債の部 合計

2,558,814

正味財産

20,582,046

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

| | |
|----------|-----------|
| 受取入会金 | 56,000 |
| 正会員受取会費 | 6,013,750 |
| 賛助会員受取会費 | 54,000 |

【事業収益】

| | |
|-------|------------|
| 事業 収益 | 38,541,971 |
|-------|------------|

【その他収益】

| | |
|-------|---------|
| 受取 利息 | 677 |
| 雑 収 益 | 220,000 |

経常収益 計

44,886,398

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

| | |
|------------|------------|
| 給料 手当(事業) | 16,862,314 |
| 検査員判定員手当 | 6,076,679 |
| 役員 報酬(事業) | 1,020,000 |
| 普及啓発業務手当 | 46,020 |
| 退職給付費用(事業) | 240,000 |
| 法定福利費(事業) | 2,245,897 |
| 人件費計 | 26,490,910 |

(その他経費)

| | |
|-------------|-----------|
| 検査報酬費 | 1,421,500 |
| 諸 謝 金 | 163,885 |
| 印刷製本費(事業) | 750,964 |
| 会 議 費(事業) | 353,793 |
| 旅費交通費(事業) | 2,553,547 |
| 通信運搬費(事業) | 1,381,424 |
| 消耗品 費(事業) | 514,869 |
| 修 繕 費(事業) | 132,000 |
| 水道光熱費(事業) | 184,173 |
| 地代 家賃(事業) | 1,035,734 |
| 賃 借 料(事業) | 139,458 |
| 普及啓発事業費(事業) | 1,368,000 |
| 減価償却費(事業) | 104,947 |
| 保 険 料(事業) | 169,585 |
| 諸 会 費(事業) | 133,049 |
| 租税 公課(事業) | 1,751,600 |
| 研 修 費 | 37,000 |
| 支払手数料(事業) | 219,130 |
| 保守管理費(事業) | 188,100 |
| 雑 費(事業) | 127,745 |
| リース料 | 615,092 |
| 新聞図書費 | 27,168 |

その他経費計

13,372,763

事業費 計

39,863,673

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【管理費】

(人件費)

| | |
|--------|-----------|
| 給料 手当 | 2,263,260 |
| 役員 報酬 | 1,020,000 |
| 退職給付費用 | 24,000 |
| 法定福利費 | 349,852 |
| 人件費計 | 3,657,112 |

(その他経費)

| | |
|--------|-----------|
| 印刷製本費 | 44,416 |
| 会 議 費 | 19,882 |
| 旅費交通費 | 33,274 |
| 通信運搬費 | 180,831 |
| 消耗品 費 | 77,323 |
| 水道光熱費 | 29,209 |
| 地代 家賃 | 164,266 |
| 賃 借 料 | 22,117 |
| 新聞図書費 | 4,308 |
| 保 險 料 | 1,615 |
| 諸 会 費 | 10,951 |
| 慶 弔 費 | 12,569 |
| リース 料 | 97,552 |
| 租税 公課 | 71,122 |
| 支払手数料 | 21,236 |
| 管理 諸費 | 411,236 |
| 雑 費 | 1,806 |
| その他経費計 | 1,203,713 |

管理費 計

4,860,825

経常費用 計

44,724,498

当期経常増減額

161,900

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

過年度損益修正損 3,300
経常外費用 計 3,300

税引前当期正味財産増減額 158,600

当期正味財産増減額 158,600

前期繰越正味財産額 20,423,446

次期繰越正味財産額 20,582,046

財 務 諸 表 の 注 記

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

2023年3月31日現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は以下の通りです。

[税込](単位:円)

| 科目 | 普及啓発 | JAS認証 | 事業部門計 | 管理部門 | 合計 |
|----------------|--------------------|-------------------|--------------------|------------------|-------------------|
| I 経常収益 | | | | | |
| 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 6,067,750 | 6,067,750 |
| 受取入金 | 0 | 0 | 0 | 56,000 | 56,000 |
| 事業収益 | 493,000 | 38,048,971 | 38,541,971 | 0 | 38,541,971 |
| その他収益 | 0 | 200,000 | 200,000 | 20,677 | 220,677 |
| 経常収益計 | 493,000 | 38,248,971 | 38,741,971 | 6,144,427 | 44,886,398 |
| II 経常費用 | | | | | |
| (1)人件費 | | | | | |
| 給料手当 | 2,733,174 | 14,129,140 | 16,862,314 | 2,263,260 | 19,125,574 |
| 役員報酬 | 12,920 | 1,007,080 | 1,020,000 | 1,020,000 | 2,040,000 |
| 検査員判定員手当 | | 6,076,679 | 6,076,679 | 0 | 6,076,679 |
| 普及啓発業務手当 | 46,020 | 0 | 46,020 | 0 | 46,020 |
| 退職金給付費用 | 48,000 | 192,000 | 240,000 | 24,000 | 264,000 |
| 法定福利費 | 1,815 | 2,244,082 | 2,245,897 | 349,852 | 2,595,749 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人件費計 | 2,841,929 | 23,648,981 | 26,490,910 | 3,657,112 | 30,148,022 |
| (2)その他経費 | | | | | |
| 検査報酬費 | 0 | 1,421,500 | 1,421,500 | 0 | 1,421,500 |
| 諸謝金 | 80,685 | 83,200 | 163,885 | 0 | 163,885 |
| 印刷製本費 | 6,737 | 744,227 | 750,964 | 44,416 | 795,380 |
| 会議費 | 19,288 | 334,505 | 353,793 | 19,882 | 373,675 |
| 旅費交通費 | 75,474 | 2,478,073 | 2,553,547 | 33,274 | 2,586,821 |
| 通信運搬費 | 15,251 | 1,366,173 | 1,381,424 | 180,831 | 1,562,255 |
| 消耗品費 | 26,544 | 488,325 | 514,869 | 77,323 | 592,192 |
| 修繕費 | 0 | 132,000 | 132,000 | 0 | 132,000 |
| 水道光熱費 | 2,333 | 181,840 | 184,173 | 29,209 | 213,382 |
| 地代家賃 | 13,120 | 1,022,614 | 1,035,734 | 164,266 | 1,200,000 |
| 賃借料 | 1,766 | 137,692 | 139,458 | 22,117 | 161,575 |
| 広告宣伝費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 普及啓発事業費 | 1,362,000 | 6,000 | 1,368,000 | 0 | 1,368,000 |
| 新聞図書費 | 344 | 26,824 | 27,168 | 4,308 | 31,476 |
| 減価償却費 | 0 | 104,947 | 104,947 | 0 | 104,947 |
| 保険料 | 881 | 168,704 | 169,585 | 1,615 | 171,200 |
| 諸会費 | 875 | 132,174 | 133,049 | 10,951 | 144,000 |
| 慶弔費 | 1,004 | 78,247 | 79,251 | 12,569 | 91,820 |
| リース料 | 7,791 | 607,301 | 615,092 | 97,552 | 712,644 |
| 租税公課 | 22,187 | 1,729,413 | 1,751,600 | 71,122 | 1,822,722 |
| 研修費 | 15,000 | 22,000 | 37,000 | 0 | 37,000 |
| 支払手数料 | 1,696 | 217,434 | 219,130 | 21,236 | 240,366 |
| 保守管理費 | 0 | 188,100 | 188,100 | 0 | 188,100 |
| 管理諸費 | 0 | 0 | 0 | 411,236 | 411,236 |
| 雑費 | 37,244 | 11,250 | 48,494 | 1,806 | 50,300 |
| その他経費計 | 1,690,220 | 11,682,543 | 13,372,763 | 1,203,713 | 14,576,476 |
| 経常費用計 | 4,532,149 | 35,331,524 | 39,863,673 | 4,860,825 | 44,724,498 |
| 当期経常増減額 | ▲ 4,039,149 | 2,917,447 | ▲ 1,121,702 | 1,283,602 | 161,900 |

【事業別損益の状況】

固定資産の増減は以下の通りです。

[税込](単位:円)

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿価額 |
|-----------|-------------------|----------------|----------|-------------------|------------------|-------------------|
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 什器備品 | 186,306 | 0 | 0 | 186,306 | ▲ 86,247 | 100,059 |
| 無形固定資産 | | | | | | |
| 電話加入権 | 60,000 | 0 | 0 | 60,000 | 0 | 60,000 |
| ソフトウェア | 0 | 561,000 | 0 | 561,000 | ▲ 18,700 | 542,300 |
| 投資その他の資産 | | | | | | |
| 保証金 | 4,200 | 0 | 0 | 4,200 | 0 | 4,200 |
| 敷金 | 300,000 | 0 | 0 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 運営積立預金 | 10,002,096 | 486 | 0 | 10,002,582 | 0 | 10,002,582 |
| 合計 | 10,552,602 | 561,486 | 0 | 11,114,088 | ▲ 104,947 | 11,009,141 |

2022 年度監査報告

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会の 2022 年度活動計算書・貸借対照表・財産目録の各事項について監査いたしました結果、諸帳票並びに証拠書類とも整備されており、その内容については適正なものであると認められました。

業務についても適正に行われていると認められました。

2023 年 4 月 26 日

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会

監事 川野 博志 

監事 豊 智行 

I. 2023 年度 事業計画(案)

1. 事業実施の方針

2021 年 5 月に政府(農林水産省)が公表した「みどりの食料システム戦略」では、日本の食料・農林水産業が直面する持続可能性の課題、今後重要性が増す地球環境問題と SDGs への対応、持続的な食料システムの構築の必要性などに言及し、2050 年までに、農林水産業の CO2 ゼロエミッション化の実現、化学農薬使用量(リスク換算)50%低減、化学肥料使用量 30%低減、有機農業の面積割合を 25%(100 万 ha)に拡大などの政策目標を掲げている。

この「みどり戦略」を実現する法制度として、昨年 7 月「みどりの食料システム法」が施行された。この法律は環境と調和のとれた食料システムの確立に関する基本理念等を定めるとともに、農林漁業に由来する環境への負荷の低減を図るために行う事業活動を促進するための措置及びその基盤を確立するための措置を講ずるとしている。そのことにより、環境と調和のとれた食料システムの確立を図り、農林漁業及び食品産業の持続的な発展並びに国民に対する食料の安定供給の確保に資する。さらに環境への負荷の少ない健全な経済の発展を図りながら持続的に発展することができる社会の構築に寄与することを目的としている。

政府は「みどり戦略」及び「みどりの食料システム法」に基づき、資材・エネルギーの調達から、農林水産物の生産、流通、消費に至るまでの環境負荷低減と持続的発展に向けた地域ぐるみのモデル地区を創出するとともに、取組の「見える化」など関係者の行動変容と相互連携を促す環境づくりを支援するとしている。

とりわけ有機農業については、地域ぐるみで有機農業に取り組む市町村等の取組を推進するため、有機農業の団地化や学校給食等での利用など、有機農業の生産から消費まで一貫して推進する。そのためにも農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻きこんで推進する取組の試行や体制づくりを行う。さらに物流の効率化や販路拡大等の取組を一体的に支援するとともに、都道府県の推進体制づくりを支援し、有機農業推進のモデル地区を創出するとしている。

このように政府の政策は有機農業拡大の追い風となっているのだが、当協会の事業範囲内では、これまでのところ有機 JAS 認証事業者の明確な増加は見られない。まだ始まったばかりの政策であり、今後の展開を注視していく必要があるようである。

そうした状況のもとで当協会としては、有機 JAS 認証業務と有機農業の普及啓発活動をこれまで同様着実に実施していきたい。有機 JAS 認証業務は、従来の認証業務に加えて、これまで認証実績のない有機畜産物と有機酒類の認証、認証件数が少ない有機飼料と外国格付表示の認証件数を増やしていく対策を検討し、できることから実行していきたい。普及啓発活動については様々な業務を取捨選択しつつ再編し、有機 JAS 制度に対する社会一般の理解促進に力を入れていきたい。

1)有機農業の普及啓発事業

(1)国際オーガニック映画祭

今年は開催回数を年 1 回のみとし、内容を凝縮して開催する予定である。また「映画祭」という枠組みにとらわれず、有機農業や環境問題について総合的に考えたり語り合えたりできるような機会の創出を図りたい。その中に映画も一つの手段として取り入れていく予定である。

今年は親子でも参加できる映画上映、そしてオーガニックマルシェ、食などに関するワークショップなどを織り交ぜて、子育て世代にも訴求できるような企画を行う予定である。会場も例年とは異なり、かわなべ森の学校を使つての昼夜開催を計画している。これまでの基本に立ち返り、有機農業や環境問題に関心がなか

った方々に対して門戸を広げ、まずは興味を持ってもらい知っていただくことを目指したい。

(2)オーガニックフェスタかごしま

本年も昨年同様 2 日間開催の予定である。

行動制限緩和後、初めての開催となるので、これを機にここ数年の慣例を振り返り、刷新することと継続することを明確にしていく。これまで 15 年開催してきた経緯を振り返りながら、私たちとして大事にしてきたことについて、できるだけ準備段階での議論を尽くし、揺るぎのないコンセプトを明文化することとしたい。その上で企画立案、広報活動につなげていきたい。

ボランティアについては、近年は十分な人数を確保できており、本年はある程度の募集人数を絞り、それぞれのボランティアに対しこれまで以上に伝える機会を増やし、参加と同時に学ぶ機会を創出していきたい。実行委員も近年は幅広い年齢層や職業の方に参加していただいております、充実した会議となっている。さらなる充実を図りながら、特定のスタッフに負担がかからないような運営のあり方についても模索していきたい。

(3)有機農業ステップアップセミナー

これまでもさまざまなテーマで有機農業の技術面向上のサポートを行ってきた。今年度は認証業務部とも連携し、既存の認証事業者が求めていること、新規参入希望者が知りたいこと等のニーズをしっかりと把握した上で、求められるテーマで開催したい。

(4)広報活動

ホームページ、Facebook、インスタグラム等については、例年同様有効活用し、情報発信を行っていく。

広報誌「Organic」は年 2 回を 1 回、機関誌「こあぶれす」は年 4 回を年 3 回に発行回数を削減し、その分濃縮し、充実した内容で発行する予定である。

その他、有機農業に関わる最新の情報を幅広く的確に収集し、タイムリーに発信できるよう努めたい。

また、今期の最後には当協会の 25 周年を迎えることから、これを機に記念誌の発行を考えたい。序盤で実行委員会を招集し、年度内に内容を吟味し作成、製本化することを目指す。

2)認証業務

(1)JAS 法に基づく認証業務

①検査、判定体制

今年度は、有機加工食品の検査員、判定員の増員を図る。新たな人員を確保することと並行し、既存の有機農産物の検査員、判定員が有機加工食品の検査員、判定員の資格を取得することを進めていきたい。

また、昨年度有機加工食品に加わった有機酒類、新たに認証が開始された外国格付表示の認証、有機 JAS の運用改善として導入されたリモート調査、サンプリング調査に関する知識を深め、すべての検査員が同レベルで評価及び判定できるよう体制強化を図る予定である。

加えて、有機畜産物や有機飼料について、いつでも認証できるように力量を維持、向上させるため現地研修等の対策を講じたい。

さらに、コロナ禍以降、他の登録認証機関や関連団体等が主催する研修会や勉強会等にオンラインで参加できる機会が増えている。これらを活用し、全国レベルの知識や情報を得て、検査員、判定員の力量向上に努めていきたい。

②有機 JAS 講習会、フォローアップ講習会

昨年度は対面式とオンライン式を完全に分け、開催回数を増やし開催してきたが、今年度は回数を少

し減らし、場合によっては対面式とオンライン式を併用するハイブリッド方式で開催する等、柔軟に対応していく予定である。

特にフォローアップ講習会については、講義の内容、周知の仕方、組み立て方を工夫し、限られた時間内で多くの認証事業者の方々が有意義に受講できるようにプランニングしていきたい。

③資材

今年度は、当協会の認証事業者及び会員の方限定で公表する評価済み資材を増やしていくことを進めていく。当協会の認証事業者のみなさんが多く使用している資材を公表できるよう優先的に取り組みたい。また、評価済み資材の資材証明書の管理、更新確認、データベースの整備等も進める必要があるため、同時並行して進めたい。

④書類のデータ化

昨年度ほとんど進展しなかった認証事業者の申請書をデータとして保存管理し、最新の状態で維持するための仕組みづくりを構築し実践していきたい。

⑤データベースの整備

保守契約を結んでいる外部の業者と連携しながら、データベースを最新の状態で維持し、有効に活用できるようなシステムを検討して行く予定である。

現在、データベースの一部を、検査員、判定員、認証事業者それぞれが一部閲覧及び操作できるようなシステム開発を依頼している。またそれに必要な機材等も少しずつ準備を進めつつ、着実な進展を図りたい。

⑥有機酒類

有機酒類を取得することのメリット等について継続的に広く周知し、有機酒類の認証を促進したい。

⑦外国格付の表示に係る認証

認証の取得が必須である認証事業者のみなさんが、9月末日までの猶予期間までにスムーズに認証を取得できるようサポートしていきたい。

2. 事業の実施に関する事項

| 事業名 | 事業内容 | 実施時期 | 実施場所 | 従事者数 | 受益対象の範囲 | 受益対象者人数/件数 | | | |
|--------------|--|-----------------------------------|-------|------|------------|-----------------|----|-------|----------|
| 普及啓発事業 | 第16回 オーガニックフェスタかごしま | 11月25日 ～26日 | 鹿児島市 | 12名 | 会員・一般 | 2日間 約10,000名 | | | |
| | 第16回 国際オーガニック映画祭 | 9月(予定) | 鹿児島県内 | 7名 | | 50名 | | | |
| | 有機農業フォーラム2023 | 5月20日 | 鹿児島市 | 10名 | | 100名 | | | |
| | 第6回有機農業ステップアップセミナー | 3月 | 未定 | 5名 | | 50名 | | | |
| | 広報全般(有機農業に関する情報の発信) | 通年 | 協会事務所 | 7名 | 会員・一般 | 各500名 | | | |
| | 機関紙「こあ・ふれす」Vol.97発行 | 8月 | | | | | | | |
| | 機関紙「こあ・ふれす」Vol.98発行 | 12月 | | | | | | | |
| | 機関紙「こあ・ふれす」Vol.99発行 | 3月 | | | | | | | |
| | 広報誌「Organic」Vol.24号発行 | 3月 | | | | | 5名 | 会員・一般 | 各10,000部 |
| | ホームページ、フェイスブック等による情報発信 | 通年 | | | | | 2名 | 会員・一般 | |
| JAS法に基づく認証業務 | 有機JAS認証業務 | 通年 | 全国 | 35名 | 認証事業者 | 380件 | | | |
| | 有機JAS講習会(新規) ※オンライン含む | 定例 新規対象4回 臨時 要望により随時 | 鹿児島県内 | 10名 | 認証申請者 | 120名 | | | |
| | 有機JASフォローアップ講習会(既存) ※オンライン含む | 定例 既存対象3回 臨時 要望により随時 | 鹿児島県内 | 10名 | 認証事業者 | 80名 | | | |
| | 検査員・判定員研修会 | 検査員判定員 合同研修会3回 随時 個別相互研修 | 鹿児島市 | 35名 | 検査員 判定員 | 35名 | | | |
| | EU、イギリス、スイス、米国、カナダ、台湾 輸出向け検査証明書発行業務 | 通年 | 協会事務所 | 4名 | 認証事業者 | 450件 | | | |
| | 資材評価業務 | 通年 | 鹿児島市 | 5名 | 認証事業者 | 260名 | | | |
| その他認証に関わる事業 | 独自認証業務 (有機酒類) | 通年 | 全国 | 20名 | 認証事業者 | 2件 | | | |
| | 取引証明書(TC)発行業務 | 通年 | 協会事務所 | 3名 | 認証事業者 | 20件 | | | |

2023年度 事業予定表(案)

2023年5月20日現在

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------|----|--|--|----|--------------------------------------|------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------|----|--|----|
| | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | 有機畜産物の 生産行程管理 者等(対面:鹿 児島市) | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (オンライン) | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (オンライン) | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | |
| 有機JAS講習会(新規) | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | 有機畜産物の 生産行程管理 者等(対面:鹿 児島市) | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (オンライン) | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (オンライン) | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | |
| フローアアップ講習会 (既存) | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (オンライン) | | | | 農産、加工、 飼料の生産行 程管理者等 (対面:鹿児島市) | |
| 判定委員会 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 | 月末 |
| 検査員・判定員研修会 | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | |
| その他認証業務 | | | 内部監査 | | | 公平性 委員会 | | | 外部監査 | | | |
| 資材評価に係る業務 | 通年 | | | | | | | | | | | |
| 各種書類のデータ化に係る業務 | 通年 | | | | | | | | | | | |
| データベースの更新に係る業務 | 通年 | | | | | | | | | | | |
| 有機農業フォーラム | | ○ | | | | | | | | | | |
| 国際オーガニック映画祭 | | | | | | ○ | | | | | | |
| オーガニックフェスタ | | | | | | | | ○ | | | | |
| 有機農業ステップアップ セミナー | | | | | | | | | | | | ○ |
| 機関誌「こあぶれす」 | | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ |
| 広報誌「Organic」 | | | | | | | | | | | | ○ |
| 25周年記念誌 | 通年 | | | | | | | | | | | |

認証事業

普及啓発事業

活動予算書

2023年4月1日～2024年3月31日

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|----------------|-------------------|------------|------------|
| I 経常収益 | | | |
| 1. 受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 6,020,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 54,000 | 6,074,000 | |
| 2. 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 10,000 | 10,000 | |
| 3. 受取入会金 | | | |
| 受取入会金 | 50,000 | 50,000 | |
| 4. 事業収益 | | | |
| 事業収益 | 38,300,000 | | |
| 受託事業収益 | 0 | 38,300,000 | |
| 5. その他収益 | | | |
| 受取利息 | 700 | | |
| 雑収入 | 5,000 | 5,700 | |
| 経常収益計 | | | 44,439,700 |
| II 経常費用 | | | |
| 1. 事業費 | | | |
| (1) 人件費 | | | |
| 給料手当 | 15,860,000 | | |
| 役員報酬 | 1,140,000 | | |
| 検査員判定員手当 | 6,080,000 | | |
| 普及啓発業務手当 | 50,000 | | |
| 退職給付費用 | 720,000 | | |
| 法定福利費 | 2,200,000 | | |
| 福利厚生費 | 60,000 | | |
| 人件費計 | 26,110,000 | | |
| (2) その他経費 | | | |
| 検査員報酬費 | 1,420,000 | | |
| 諸謝金 | 85,000 | | |
| 印刷製本費(事業) | 755,000 | | |
| 会議費(事業) | 255,000 | | |
| 旅費交通費(事業) | 2,432,000 | | |
| 通信運搬費(事業) | 1,421,000 | | |
| 消耗品費(事業) | 520,000 | | |
| 修繕費(事業) | 135,000 | | |
| 新聞図書費(事業) | 27,500 | | |
| 水道光熱費(事業) | 186,000 | | |
| 地代家賃(事業) | 1,035,000 | | |
| 賃借料(事業) | 140,000 | | |
| 普及啓発事業費(事業) | 1,368,000 | | |
| 減価償却費(事業) | 150,000 | | |
| 保険料(事業) | 170,000 | | |
| 諸会費(事業) | 70,000 | | |
| リース料(事業) | 620,000 | | |
| 租税公課(事業) | 1,800,000 | | |

| | | | |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 研修費(事業) | 30,000 | | |
| 支払手数料(事業) | 220,000 | | |
| 保守管理費(事業) | 189,000 | | |
| 雑費(事業) | 100,000 | | |
| その他経費計 | 13,128,500 | | |
| 事業費計 | | 39,238,500 | |
| 2. 管理費 | | | |
| (1) 人件費 | | | |
| 給料手当 | 2,116,000 | | |
| 役員報酬 | 1,140,000 | | |
| 退職給付費用 | 60,000 | | |
| 法定福利費 | 350,000 | | |
| 福利厚生費 | 10,000 | | |
| 人件費計 | 3,676,000 | | |
| (2) その他経費 | | | |
| 印刷製本費 | 45,000 | | |
| 会議費 | 20,000 | | |
| 旅費交通費 | 33,000 | | |
| 通信運搬費 | 180,000 | | |
| 消耗品費 | 50,000 | | |
| 水道光熱費 | 31,000 | | |
| 地代家賃 | 165,000 | | |
| 賃借料 | 23,000 | | |
| 記念事業費 | 300,000 | | |
| 新聞図書費 | 4,400 | | |
| 保険料 | 1,700 | | |
| 諸会費 | 10,000 | | |
| 慶弔費 | 30,000 | | |
| リース料 | 100,000 | | |
| 租税公課 | 72,000 | | |
| 支払手数料 | 22,000 | | |
| 管理諸費 | 420,000 | | |
| 雑費 | 2,000 | | |
| その他経費計 | 1,509,100 | | |
| 管理費計 | | 5,185,100 | |
| 経常費用計 | | | 44,423,600 |
| 当期経常増減額 | | | 16,100 |
| III 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | | | 0 |
| IV 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | 16,100 |
| 経理区分振替額 | | | 0 |
| 当期正味財産増減額 | | | 16,100 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 20,582,046 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 20,598,146 |

財務諸表の注記(活動予算書)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

2023年3月31日現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業別損益の状況】

[税込] (単位：円)

| 科目 | 普及啓発事業 | JAS認証事業 | 事業部門計 | 管理部門 | 合計 |
|-----------------|-------------|------------|------------|-----------|------------|
| I 経常収益 | | | | | |
| 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 6,074,000 | 6,074,000 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 10,000 | 10,000 |
| 受取入金 | 0 | 0 | 0 | 50,000 | 50,000 |
| 事業収益 | 240,000 | 38,060,000 | 38,300,000 | 0 | 38,300,000 |
| その他収益 | 0 | 0 | 0 | 5,700 | 5,700 |
| 経常収益 計 | 240,000 | 38,060,000 | 38,300,000 | 6,139,700 | 44,439,700 |
| II 経常費用 | | | | | |
| 1. 人件費 | | | | | |
| 給料手当 | 2,000,000 | 13,860,000 | 15,860,000 | 2,116,000 | 17,976,000 |
| 役員報酬 | 30,000 | 1,110,000 | 1,140,000 | 1,140,000 | 2,280,000 |
| 検査員判定員手当 | 0 | 6,080,000 | 6,080,000 | 0 | 6,080,000 |
| 普及啓発業務手当 | 50,000 | 0 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| 退職給付費用 | 72,000 | 648,000 | 720,000 | 60,000 | 780,000 |
| 法定福利費 | 2,000 | 2,198,000 | 2,200,000 | 350,000 | 2,550,000 |
| 福利厚生費 | 20,000 | 40,000 | 60,000 | 10,000 | 70,000 |
| 人件費 計 | 2,174,000 | 23,936,000 | 26,110,000 | 3,676,000 | 29,786,000 |
| 2. その他経費 | | | | | |
| 検査員報酬費 | 0 | 1,420,000 | 1,420,000 | 0 | 1,420,000 |
| 諸謝金 | 40,000 | 45,000 | 85,000 | 0 | 85,000 |
| 印刷製本費 | 5,000 | 750,000 | 755,000 | 45,000 | 800,000 |
| 会議費 | 15,000 | 240,000 | 255,000 | 20,000 | 275,000 |
| 旅費交通費 | 65,000 | 2,367,000 | 2,432,000 | 33,000 | 2,465,000 |
| 通信運搬費 | 16,000 | 1,405,000 | 1,421,000 | 180,000 | 1,601,000 |
| 消耗品費 | 20,000 | 500,000 | 520,000 | 50,000 | 570,000 |
| 修繕費 | 0 | 135,000 | 135,000 | 0 | 135,000 |
| 水道光熱費 | 2,500 | 183,500 | 186,000 | 31,000 | 217,000 |
| 地代家賃 | 13,000 | 1,022,000 | 1,035,000 | 165,000 | 1,200,000 |
| 賃借料 | 1,800 | 138,200 | 140,000 | 23,000 | 163,000 |
| 普及啓発事業費 | 1,368,000 | 0 | 1,368,000 | 0 | 1,368,000 |
| 記念事業費 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 新聞図書費 | 500 | 27,000 | 27,500 | 4,400 | 31,900 |
| 減価償却費 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 | 150,000 |
| 諸会費 | 1,000 | 69,000 | 70,000 | 10,000 | 80,000 |
| 慶弔費 | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 30,000 |
| リース料 | 10,000 | 610,000 | 620,000 | 100,000 | 720,000 |
| 保険料 | 1,000 | 169,000 | 170,000 | 1,700 | 171,700 |
| 租税公課 | 22,000 | 1,778,000 | 1,800,000 | 72,000 | 1,872,000 |
| 研修費 | 10,000 | 20,000 | 30,000 | 0 | 30,000 |
| 支払手数料 | 2,000 | 218,000 | 220,000 | 22,000 | 242,000 |
| 保守管理費 | 0 | 189,000 | 189,000 | 0 | 189,000 |
| 管理諸費 | 0 | 0 | 0 | 420,000 | 420,000 |
| 雑費 | 20,000 | 80,000 | 100,000 | 2,000 | 102,000 |
| 受託事業経費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他経費計 | 1,612,800 | 11,515,700 | 13,128,500 | 1,509,100 | 14,637,600 |
| 経常費用 計 | 3,786,800 | 35,451,700 | 39,238,500 | 5,185,100 | 44,423,600 |
| 当期経常増減額 | ▲ 3,546,800 | 2,608,300 | ▲ 938,500 | 954,600 | 16,100 |

第 3 号議案 役員改選について

I. 2023 年度理事・監事候補者名簿（案）

（理事）

| | 氏 名 | 役 職 |
|----|--------|------------|
| 1 | 田代 正一 | 理事 |
| 2 | 園山 宗光 | 理事 |
| 3 | 鮎川 ゆり子 | 理事 |
| 4 | 今村 君雄 | 理事 |
| 5 | 上城 秀人 | 理事 |
| 6 | 久木田 大和 | 理事 |
| 7 | 久保 聡史 | 理事、検査員 |
| 8 | 久保 知子 | 理事 |
| 9 | 小藺 豪 | 理事 |
| 10 | 澤田 たみ子 | 理事 |
| 11 | 園山 國光 | 理事 |
| 12 | 鶴田 修市 | 理事、検査員 |
| 13 | 福迫 眞理子 | 理事 |
| 14 | 松下 賢治 | 理事 |
| 15 | 永田 洋一郎 | 理事、検査員 |
| 16 | 室屋 智美 | 理事 |
| 17 | 李 哉滋 | 理事 |
| 18 | 神宮司 恒幸 | 理事、検査員、判定員 |
| 19 | 中川 亜紀治 | 理事 |
| 20 | 有馬 亮 | 理事 |

（監事）

| | | |
|---|-------|----|
| 1 | 川野 博志 | 監事 |
| 2 | 豊 智行 | 監事 |

（退任理事）

| | | |
|---|---------|------------|
| 1 | 井上 清視 | 理事、検査員、判定員 |
| 2 | 大和田 世志人 | 理事、検査員 |
| 3 | 新保 美香 | 理事 |
| 4 | 大和田 明江 | 理事 |